

## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

報告日 2023 年 1 月 11 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿			
地域貢献への取組について、自走できる人財を育成し、地域の活性化に寄与する。			
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動			
三保松原保全活動を通し、地域に貢献する意識の向上を図る。従業員の成長と地域社会の繋がりを深める。			
目標に関連する取組内容			
ゴール	2022 年12月31日までの取組目標	左記取組目標の達成状況	2023 年12月31日までの取組目標
	焼却ごみとなっている枯松葉を活用した商品拡大。時季の素材、店舗の特徴を活かしたメニュー開発。プラス3品。	7店舗で春～秋は鰹、冬は寒鰯の三保松原焼きを販売。沼津港一富士丸では5種販売。	枯松葉を活用した商品開発継続。プラス2品。
	4月から12月末までに9社、三保松原保全活動の参画を募る。	累計で企業30社・5団体・市内の13中高大の参加実績	三保松原保全活動への参加企業80社・学生800人を目指す活動をする。
	枯松葉を活用した商品の提供と売上の一部寄付により保全活動を支えていくことを引き続き継続。	今期も3月に贈呈予定。	引き続き継続。
	三保松原保全活動の一環で、12月末までに新たな取組を実施する。	三保松原保全活動をしながら静岡の企業と学生の交流の場を創出。	毎月第4土曜日に、企業と学生が三保に集まる活動を実施。
	しずまえ鮮魚を全国に発信。オンラインショップ、ふるさと納税返礼品等で拡大。	約200アイテムを全国各地に発送。	海洋に流れ込むゴミの削減の為、年間3,000袋の回収を目指す。
	毎週1回の三保松原保全活動に加え、100人以上規模で3カ月に1回実施。12月末までに3回。	100人以上の保全活動3回実施。2022年1,338人の参加人数達成。	年間で2,000人の参加人数を目指す。
			一般社団法人化し、自社のみでなく多方面からの参画を目指す。

(記載上の注意)

- 取組目標は**3つ以上のゴール**について**目標を設定し、記載**してください。
- 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社なすび	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	16 事業所
2	業 種	10. 宿泊・飲食業	
3	従業員（構成員）数	67 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	代表取締役社長
		氏 名	藤田 圭亮
5	所 在 地	〒 424-0887	
		静岡市清水区谷田8-2	
6	ホームページURL	<a href="https://www.nasubi-ltd.co.jp/">https://www.nasubi-ltd.co.jp/</a>	